土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川　岡の下川水系　千同川　通常砂防事業に伴う業務委託

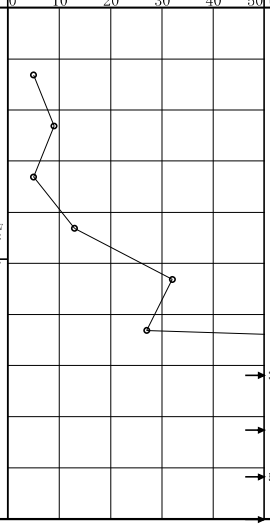
事業名 または 工事名 二級河川　岡の下川水系　千同川　通常砂防事業

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	R2-5号No.5	**調査位置**	広島県広島市佐伯区五日市町坪井			**北緯**	34° 23′ 10.3062″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 7月 26日 ～ 2021年 7月 28日	**東経**	132° 19′ 47.9541″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 250.98m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	10.00m	**使用機種**	**試錐機** YBM05A-2	**エンジン**	ヤンマーNFD-10-EK	**ポンプ**	YBM GP-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
1 2 3 4	246.98	4.00		シルト混じり砂		黄褐	rd2			深度0.15m以浅は表土化。深度0.35mに植物根あり。 φ5mm程度の亜角礫をわずかに混入する。 シルト混り極粗粒砂～粗粒砂主体である。	
5 6	244.48	6.50		礫混じり砂		褐	rd3			φ5～50mmの亜角礫～角礫を10～20%程度混入する。 基質はシルト混り極粗粒砂～細礫を主体とする。 上位よりもしまりが良い。	07/27 4.92
7	243.98	7.00		強風化花崗岩		褐				岩石組織を僅かに残す砂状コア主体。 指で容易に崩せる。DI級。	
8	242.38	8.60		風化花崗岩		褐灰				岩石組織は明瞭で指で砕ける部分と岩片状が交互に出現する。 硬質岩片が多いと深度7mのように過大なN値となる。DH級。	
9	240.98	10.00		風化花崗岩		灰				岩石組織は明瞭である。片状～短柱状コア主体である。 岩片はハンマー軽打で濁音～金属音がする。CL級。	

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	1	2	2	5/300		
	1.45						
9	2.15	3	3	3	9/300		
	2.45						
5	3.15	1	2	2	5/300		
	3.45						
13	4.15	3	4	6	13/300		
	4.45						
32	5.15	10	11	11	32/300		
	5.45						
27	6.15	6	9	12	27/300		
	6.45						
300	7.15	50/50			50/50	50	
	7.20						
75	8.15	26	24		50/200	200	
	8.35						
500	9.15	50/30			50/30	30	
	9.18						
	10.00	貫入不能			50/0		
	10.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					7/26
					7/27
					7/28